

公共調達の透明性及び腐敗との共闘 (骨子)

- 透明性の向上・腐敗の撲滅は、全ての社会及び経済の共通課題であり、我々の機関に対する信頼を築く上で不可欠。
- 国際フォーラムにおける透明性に関する進行中の議論の重要性を強調し、「質の高いインフラ投資に関する G20 原則」、「G20 腐敗対策行動計画 2019-2021」及び「G20 インフラ開発における清廉性と透明性に関するグッドプラクティス集」に対する G20 首脳の承認に留意。
- 国際開発金融機関等に対し、国際法及び広く行き渡っている基準を尊重するプロジェクトを支援し、入札募集における企業に対する不当に異なった扱いを回避するよう促す。
- 国際開発金融機関等は、借入機関の調達慣行の強化を支援すべきである。また、調達基準については、最低価格ではなく、可能な限り、ライフサイクル・コストに基づくべきである。
- 国際開発金融機関に対し、事業サイクルの全段階において女性起業家がインフラ事業の完全な経済的恩恵を享受できるよう支援し、中小企業に特別な支援や助言を行うことを奨励。
- 採取産業透明性イニシアティブ (EITI) 等の既存のイニシアティブを強く支持。
- 主要な公共契約の履行に際しての品質基準の遵守を向上させ、市民社会の様々な関係者の強い関与を確保することにおける、オープンデータの役割を認識。
- 調達の効果・公正さ・透明性を高め、各国の異なる発展の水準を十分に考慮するという課題に対しての効率的かつ革新的な解決策として、オープンな契約のツール及び慣行を奨励。
- 国連腐敗防止条約に規定されているとおり、腐敗及び資金洗浄との闘いにおける国際協力の重要性を強調。2019 年 6 月、エジプトにおいて「第 1 回アフリカ腐敗防止フォーラム」が開催され、特に腐敗、不正な資金の流れ及び脱税と効果的に闘うことが不可欠と確認されたことにも留意する。